

板張りの床にも 本当に設置できるんですね





狂いの少ない 仕上材選びのポイント

では本題にもどって、床暖房の仕上材としての木質フロアを考えてみましょう。木の床のすばらしさは前に述べたとおりですが、木にも欠点があります。

木は伐採されて建築用材や家具、そして床材として使われますが、伐採された後も生き続けているのです。そのことが良い点でもあれば、逆に収縮、膨張という面では欠点であり、床暖房に使用しかねる要因でもあります。木は室内の湿度の高低に応じて吸・排湿作用を行

いますが、それが一方では、木のあばれの原因ともなります。これを防ぐ技術は、木を人工乾燥させることなどの面で進歩していますし、フロア材としては例えばスウェーデン製のカールズフローリングのように、三層構造で上を広葉樹、その下を針葉樹とし、互いに木目をクロスさせて貼り合わせ、木の狂いを少なくしたり、またデンマーク製のユニカーフロアは二枚のムク材を、木目を逆にして結合した構造を採用し、信頼を得ています。ユニカーフロアは徹底した品質管理によって、含水率を7.5%とした乾燥材としてもよく知られています。

このように木質フロアの場合、特にフローリングボードといわれる長尺物の床材は、価格の安定化、間違いない材料が常に供給される体制、そして製造技術に優れたメーカーの製品を選ぶことが大切なポイントとなります。優れた木質フロアと優れた床暖房システムが組み合わされてこそ、理想の暖房がつくり出されることが何よりも基本であり、それには材質、品質、機能をしっかり選択しなければなりません。

木の持つ保温性こそ 床暖房に最適

次に熱伝導の点から比較すれば、木質フロアはどうでしょうか。熱源が温水にしる電気にしる、熱を伝える媒体となる仕上材の熱伝導性能は大きな要素です。素材別の熱伝導率は、コンクリート(1.3)、タイル(1.1)、長尺塩ビシート(0.19)、タタミ(0.12)で、それに比べ板類(0.12~0.15)です。この結果、木は最も熱伝導率の低い素材であり、言い換えれば暖まりにくく、冷めにくいこととなります。その結果、暖房を木の床で仕上げた場合、温度の立ち上がりは多少時間がかかりますが、保温性がこの欠点を十分に補い、他の仕上材より経費、暖房性能でも何ら不利益を与えないということができます。

床暖房の仕上材は、寒い時期すなわち稼働中のこともさることながら、使用していない季節の使い勝手も選択の要素として考慮する必要があります。特に夏場の暑い期間において木の床はベタツキ感がなく、見た目の暖かさとは逆に適度な冷たさを持ち、寝ころんでも不快感を与えません。この点でも、木質フロアは優れた床材といえます。

本物の良さが味わえる 板張りこそこれからの時代に ふさわしい床材

それでは実際に、木質フロアの床暖房を使

用している人の体験をまとめてみると、歯科医院では、長時間立ったままで仕事するため、コンクリートではなく疲れない木の床にした例。「木の温もりを生かした家」にしたいという希望で、冬場でもほんとうに暖かい木質フロアの家を実現した例。そして、子供たちを広々とした板の間で冬場でも素足のままで思い切り遊ばしている例。一軒の家で木とじゅうたんと長尺塩ビシートを同時に使用していますが、一番快適な床は木と答えられた例。唯一心配だった温度の立ち上がりの遅れを、タイムスイッチで解決し、快適な生活をエンジョイされている例など、木質フロアの床暖房は建主のニーズを完璧なまでに満足させているのが現状です。

木質フロアを問題なく仕上材として使用できる床暖房システムの登場は、以前に増して住宅の床材として木の床をクロースアップさせることは確かです。住宅そのものに住む人の個性が表現される時代でもあり、インテリアとして木質フロアは使用するに値する素材です。

木質フロアには防振性(遮音)という問題も現実として存在しますが、それは業界全体として解決へと取り組み中であり、近日中にもよりよい工法と素材が開発されるでしょうし、そうならば日本人特有の木に対する自然への愛着という感性に加え、メンテナンスの容易さと材質がもたらす健康的なフアクターは、最高の床材といえます。

また床は直接に人と物が接触するところであり、耐久性、安全性、感触(使用感)、その上、経済性をも満足させるものでなければなりません。木質フロアはそれら要因を十分にクリアするものであり、本物の良さを本物を通して味わうこれからの時代には、「適材」といえるでしょう。

(エービーシー商会・ファッション建材事業部)
※参考文献「ハウス&ホーム」2月号

「暮らしの装飾」5月号・7月号

早起きも苦にならず 「昔と比べたら今は殿様」

全国(北海道から九州まで)
縦断ユーザーレポート

床暖房の家

“健康な住まいと暮らし”を実現する
床暖房派が急増中

北海道／竹村さんの住まい

①床暖房の台所兼食堂。食事の準備がしやすく、また片付けやすく、コンパクトで機能的につくられています
床・長尺塩ビシート

②床暖房の居間。床にクロスを貼るにしても、床暖の熱が少しでも逃げないように石こうボードだけでなくベニヤの下張りもされています
床・じゅうたん



木の感触を損なわないのは この床暖房だけ

竹村さんは床暖房を入れるに当たって、2軒の家を見学しました。ちょうどその家では、かなり温度を上げているときで、板張りの床でしたが、「これなら座ったら、むしろ暑いなと感じる」ほどで、まずその威力に満足したそうです。

「この温水式の床暖房は、金属部分が、床上に出てこないところがメリットですね」と語るのは、施工にあたった田中さんです。

「ふつうの床暖房パネルは全部フロアの上におくわけですから、パネルの上にはじゅうたんを敷いても、お湯を通さない季節は、体温を吸収されてしまうので非常に不快ですね。その点床下につけるこのシステムはそんなことはないし、木の感触を損なわない点も、生活する人にとっては好ましいと思います」

夫婦間のもめごとを一つ 解消した床暖房の魅力

「風が吹きつけると多少家の中にも入ってきます

ましたから、昔は風呂に入るときはものすごく寒かったんですね」

約三年前から給湯兼用の温水式の床暖房を入れたおかげで、つい忘れかけていた昔のことを思い出して竹村さんは話してくれました。

「まず、寒いのを我慢して入るわけですね。お湯も節約して使っていました。ぬるければ「おい、たいとくれ」と妻に声をかけるか、いなければ自分でたかなければなりません」

ところが今は、洗面所や浴室の床にも床暖房が入っているので、寒いことはなく、一定温度のあたたかいお湯も十分出ます。

「ですから、昔と比べたら今は殿様ですね。もうこれ以上いうことはありませんよ」

竹村さんの家では、以前はまきストーブを使っていたとのこと。情緒のあるまきストーブは今も懐しいと語りながらも、「ねるときはストーブを消して眠るわけですから、朝、起きるのが辛かった……。おまえ、起きろよ。あなた、起きてよ。」とお互いにいいあっていたんですよ。

ところが床暖房を入れて、起きるのが苦にならなくなったというところから、夫婦のもめごとの一つがなくなったことになりました。



③回廊風にデッキを回したしょうやかな外観。大切な冬場の採光確保のために、南と西側に開口部が多くとられています



家族構成／夫婦(主人54歳)＋子供1人(男26歳)

地域指定／建築基準法第22条地域

建ぺい率／60%

容積率／200%

構造／木造2階建て

敷地面積／630㎡(190.91坪)

床面積／144.67㎡(43.85坪)

1階／81.67㎡(24.75坪)

2階／38.00㎡(11.52坪)

地階／25.00㎡(7.58坪)

床暖房／居間、台所兼食堂、浴室、
便所、洗面所

給湯／3か所

設計／風間建築設計事務所(風間耕一郎 ☎01242戸別3-1222)

施工／田中工務店(田中茂雄 ☎01242戸別2-1369)

床暖房施工／大橋組

竣工年月／58年12月

カメラ／佐藤成範

「お客さんも木の床に座ってしまい、折角のソファも形なし」

全国(北海道から九州まで)
縦断ユーザーレポート

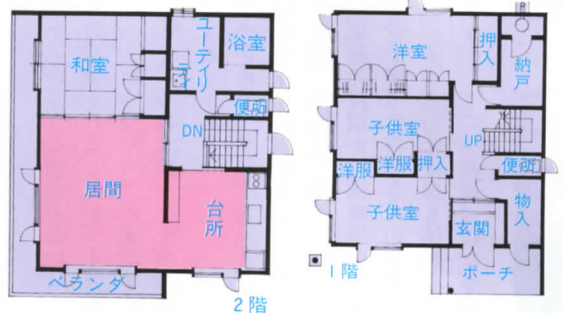
床暖房の家

“健康な住まいと暮らし”を実現する
床暖房派が急増中

北海道/木村さんの住まい



① 2階の床暖房の居間。子ども達が走り回っても安全です 床・化粧フロア



家族構成/夫婦(主人35歳)+子供2人(男9歳、女6歳)
地域指定/第2種住居専用地域
建ぺい率/60%
容積率/200%
構造/木造2階建て
敷地面積/357㎡(108.18坪)
床面積/145.8㎡(44.18坪)
1階/72.9㎡(22.09坪)
2階/72.9㎡(22.09坪)

設計・施工/小坂工務店(小坂三吉 ☎0126岩見沢22-3579)
床暖房施工/KIパスラー販売
竣工年月/60年7月
カメラ/佐藤成範

ストーブ時代は部屋が暖まるまで車の中に一家全員待避

「魚屋をやっていますんでね、朝は早いし夜は遅いですよ。しかも店と家が離れてるんで、冬は帰ってきてても、部屋が暖まるまで子ども達も一緒に車の中で20分も30分も待つてたんです」と語る木村さん。

昨年の11月に引っ越してきましたが、床暖房にしてからは、暖かなわが家に帰ってこられるのは、ホッとする思いだとか。

この床暖房は、ボイラー(熱源機)でお湯をわかし、温水暖房や、給湯に使います。床暖房、壁暖房、天井暖房と使用個所の機能用途に応じて設置することができますが、木村邸では、居間、便所、ユーティリティには床暖房、子供室、和室、主寝室には、パネルヒーターを使っています。1階にプライベートスペース、2階には和室とパブリックスペースを配置した逆転プランにしているのです。家族がくつろぐ居間は、日中、太陽熱で暖かいし、夜も床暖房なので、寒い日でも「ほとんど裸に近いかわらぬくらいでウロウロできるし、

家族全員、家の中でははだしでいますよ。イヤ、実に快適、最高ですよ」と、さすが魚屋さん、いせいのいい言葉がポンポン飛び出します。

居間は化粧フロア仕上げになっていますが、訪れるお客さんたちも、ソファにかけけるより、床にじかに座ってしまおうです。

「何かしつとりした暖かさが今までのストーブなんかとは比べものにならない」と、木村邸の床暖房はご近所や知り合いの間で、目下大好評だそうです。以前の住まいは、1階の店に石炭ストーブ、2階の住居に石油ストーブを使っていたので、今では安全な床暖房に安心していられるとのこと。

木の床やタタミの和室にも施工できます

多くの床暖房が、カーペット、長尺塩ビシートなどで仕上げるが、これは熱による伸縮や変色への考慮を必要とするため、仕上材が限定されがちであるのに対し、この床暖房は、タタミ、板張りなどあらゆる仕上材に対応できます。だから木村邸の合板仕上げの居間に

も設置できたのです。

この床暖房は、銅製の面状発熱体に温水を循環させ発熱させるシステム。銅自体、熱伝導が高いという性質がありますが、膨張率も高いので、銅管とその両サイドの銅板(熱伝導板)の間にアンズビをとり、温水熱によって両者を密着させることによって、より効率的な熱伝導が得られるため、室内全体の温度ムラがありません。したがって床材の部分的な膨張、収縮がなく、タタミのふくれ、板張りのソリやヒズミが出ないので、和室や板の間の床暖房にも最適といえるのです。

- ② 木村さんの威勢のよさにふさわしい明るさにあふれた外觀
- ③ 「明るく」「清潔な」に加えて、北国では「暖かな」が最優先の台所。タマゴ色のタイル、ページュのシステムキッチン、グリーン系の床とカラーコーディネートが暖かな雰囲気構成
床・長尺塩ビシート



「木質系床材でも施工できるからモデルハウスに床暖房を採用しました」

全国(北海道から九州まで)
縦断ユーザーレポート

床暖房の家

“健康な住まいと暮らし”を実現する
床暖房派が急増中

宮城／日本電建モデルハウス

床暖房の暖かさが受けて モデルハウスの入場者が増加

今年2月にオープンした日本電建・仙台支社のモデルハウス——「イングリッド」と「アリーアメリカン」——は、共に給湯を兼ねた温水システムを採用しています。「このモデルハウスの企画段階でのテーマは、外観上のデザインとカラーコーディネートを一新すること、仙台という土地柄だけに、寒冷地仕様を充実させることでした。特に暖

房と断熱をどのように決定するかは、社内におおいに議論されましたが、木質系床材を多用したいという点からこの床暖房に決定したのです」と、当時の様子を坂井勝雄支店長は語ってくれました。
2軒のモデルハウスはどちらも洋風住宅の若々しいデザインに設計されており、床暖房は台所と居間、洗面所、浴室に施工されています。試運転の段階から床暖房の良さを体験している営業担当の斉藤さんの感想は、「従来のパネル式の床暖房も体験したことがあるのですが、この床暖房は暖かさの均一感

が違います。暑すぎてもぼせることもなく、実に快適ですね」とのことです。
このモデルハウスは「とても暖かい住宅」という口コミで、入場者の数も上々とか。お近くの方はぜひ一度お立ち寄りください。



①レンガタイルが風格を感じさせる〈イングリッド〉の外観



③〈イングリッド〉の台所。床暖房で暖かいから動きやすい——女性にとっては一番うれしい設計思想です 床・フローリング



②〈イングリッド〉の居間。ナチュラルなインテリアと床暖房の均一な暖かさがうまくマッチした快適な部屋です 床・フローリング



④〈イングリッド〉の洗面所と浴室。狭いほど機器不要の床暖房が最適 床・長尺塩ビシート、タイル



⑤〈イングリッド〉の居間から食堂と和室を見る。オープンな間取りにありがちな暖房効率の悪さもここでは無縁です 床・フローリング、タタミ

〈イングランド〉

販売価格 / 4,317万円

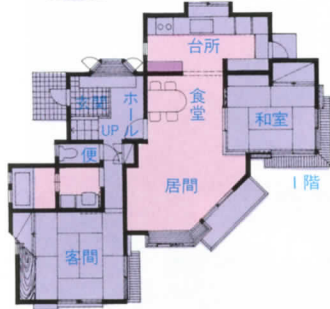
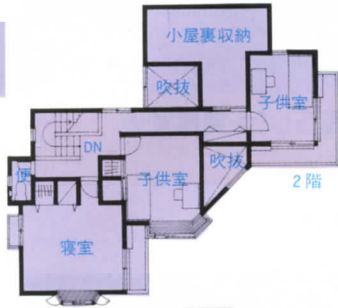
構造 / 木造 2階建て

敷地面積 / 210.82㎡ (63.88坪)

床面積 / 131.87㎡ (39.96坪)

1階 / 74.84㎡ (22.68坪)

2階 / 57.03㎡ (17.28坪)



⑥〈アーリーアメリカン〉の外観。グリーンの外壁に白が映える若々しいデザインです

⑦〈アーリーアメリカン〉の台所と食堂。オープンキッチンはせっとと片付けておきたい場所ですから動きやすい床暖房が一番です
床・フローリング



〈アーリーアメリカン〉

販売価格 / 4,365万円

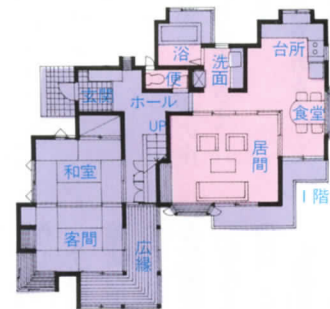
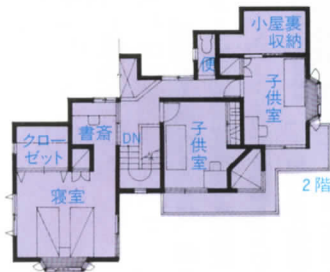
構造 / 木造 2階建て

敷地面積 / 211.10㎡ (63.97坪)

床面積 / 135.17㎡ (40.96坪)

1階 / 81.35㎡ (24.65坪)

2階 / 53.82㎡ (16.31坪)



⑧〈アーリーアメリカン〉の居間。鏡や建築化照明の使い方が美しい部屋です。快適だからパーティーの回数が増えてしまうかも
床・じゅうたん

床暖房 / 居間、台所、洗面所、浴室
(2軒共)

床暖房施工 / 富士プラント・アルコ仙台営業所 (☎022仙台258-6638)

問い合わせ / 日本電建・仙台支社 (☎022仙台222-8157)

竣工年月 / 61年4月

カメラ / 佐藤成範

建築業者もそのよさに ほれ込んで自宅に設置

全国(北海道から九州まで)
縦断ユーザーレポート

床暖房の家

“健康な住まいと暮らし”を実現する
床暖房派が急増中

岩手／板屋さんの住まい



③床暖房の食堂・台所。キッチンのコーナーに造り付けの調味料入れが便利。食器類も多いので、収納スペースをたっぷりとりました 床・長尺塩ビシート



①道路側から見た堂々たる入母屋の外観



⑤床暖房を設置した浴室は、足元から暖かく快適 床・タイル



④床暖房の居間。2世帯の大家族だけあってゆったりとしたスペースをとっています 床・カーペット



②奥さんと子どもさん達

広いスペースを一挙に
暖房できるのは
この床暖房パネルだけ

板屋さんの住まいは、新幹線の水沢駅の南
在来線の東北本線の水沢駅からは東南5、6分
ほどのところに位置しています。

「土地だけは売るほどあるよ」と
板屋さんが笑っている。周囲の家々もそれぞれ自給
できるぐらいの畑は持っています。
その畑の中に板屋さんの住まいが、
ひととき豪華に見えます。

親子二代で建築業を営んでいる
板屋さん、当然ご自宅は、自社製

作です。

今回採用した温水式の床暖房を知ったのは、
雑誌の広告をご覧になったからだそうです。

すぐに資料を請求し、他のメーカーのいろい
ろな床暖房と比較検討した結果、

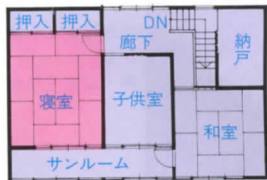
「なんとこれも、広い面積にどつどつできる
のは、これだけだったからね」

と語るのは、板屋さんの弟さん。それにひ
とつポイラーで、床暖房と給湯、風呂の追

い焚きができてしまう簡便さが、とても気に
入ってしまい、給湯兼用の床暖房システムを

設備することに決められたそうです。板屋さ
んのお宅では、ポイラーの熱源に灯油を使用

していますが、他に電気、A重油、ガス、薪
を使うことができます。



家族構成／夫婦(主人70歳)＋息子
夫婦(主人38歳)＋孫(男11歳、女
7歳)
建ぺい率/60%
容積率/200%
構造/木造2階建て
敷地面積/1,300㎡(393.94坪)
床面積/275㎡(83.33坪)
1階/207㎡(62.73坪)
2階/68㎡(20.60坪)
床暖房/居間・台所・食堂・洗面所・
便所・浴室 給湯/3か所
設計・施工/板屋組(板屋徳治 ☎
0197水沢26-2032)
床暖房施工/板屋組住宅部
竣工年月/59年6月
カメラ/齋部 功



仕上材を選ばない床暖房だから実現したウッディハウス

全国(北海道から九州まで)
縦断ユーザーレポート

床暖房の家

“健康な住まいと暮らし”を実現する
床暖房派が急増中

山形 / 佐藤さんの住まい

近所にも大評判の
やわらかい暖かさ

「朝からお風呂に入れるっていうのがいいねエー。家中の者が床暖房とお風呂を気に入っちゃってね」と留守番をしていたおばあちゃんは嬉しそうに話します。

温水式のこの床暖房を本で見ても、仙台の営業所に問い合わせたところ、すぐに資料を送ってくれました。

山形県寒河江市も冬はかなり冷え込みが厳しく、佐藤さんのお宅ではこれまで、石油ストーブと、ヒーターの2段階構えていたが、床暖房を設置した新居では、ストーブやヒーターのように、目や喉が痛くなることもなくなり、ホワッとした暖かさが心地良いと評判。家族ばかりでなく、床暖房にしたら近所の人たちも足しげく訪れ、茶飲み友だちに事欠かないそうです。近所にも好評のこの床暖房は乾燥が少ないため、「木の温もりを生かした家」と望まれたご主人の思いどおりのウッディハウスが実現したのです。

一番喜んでいるのは
おばあちゃん

ボイラーでお湯を沸かして各暖房ユニットを循環させる給湯兼用の床暖房システムは、これまでの暖房だけ、あるいは給湯だけしかできないシステムと異なり、一台のボイラーで、暖房と給湯と風呂の追い焚きができる省エネタイプの暖房システムとして、脚光を浴びています。湯温を80度まで選択でき、風呂は設定温度から下がると、自動的にスイッチが入るので、浴槽の湯温管理もラクです。

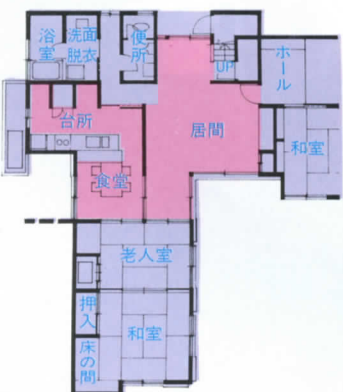
「夜も厚い布団かけると重くてね。でもこれをつけてからは、毛布と薄手の布団だけでいいから、胸のあたりも重苦しくないものね」と、床暖房で一番喜んでいるのは、おばあちゃんのようにです。このパネル式暖房は、床以外にも壁、天井に設置することができます。またサウナやこたつとしても設備できます。サイズも日本建築の寸法に合った、3尺、4.5尺、6尺、9尺、12尺と揃い、場所や仕上材を選ばないので、佐藤さんは採用されたのです。



① 吹き抜けの居間。従来の暖房だと床面付近は冷え冷えしますが、床暖房のために暖かいです。左手の階段を上ると、吹き抜けを見下ろす回廊に出ます



③ 「ぬくくていいよ」 ② 床暖房の食堂。ハッチの向こうが台所ですとおばあちゃん 床・乱張りナラ材



家族構成 / 夫婦(主人41歳) + 子供2人(女10歳・7歳) + 母

地域指定 / なし

構造 / 木造2階建て

敷地面積 / 378㎡ (114.5坪)

床面積 / 164.38㎡ (49.8坪)

1階 / 113.86㎡ (34.5坪)

2階 / 50.52㎡ (15.3坪)

床暖房 / 台所、食堂、居間、和室

給湯 / 3か所

設計 / アトリエ・アイ (松田忠一 ☎0236山形42-5011)

施工 / 鴨田組 (鴨田彰三 ☎0237山形87-3181)

床暖房施工 / 富士プラント・アルコ仙台営業所

(☎022仙台258-6638)

竣工年月 / 60年6月

カメラ / 齋部 功



④ ウッディな暮らしにふさわしい外観

⑤ 奥さんは炊事をしながら、子どもたちと会話したり、目が行き届く台所がお気に入り(床暖房設置)床・乱張りナラ材

床仕上材を選ばない床暖房だからこそ実現した希望のタイルと板張りの床

全国(北海道から九州まで)
縦断ユーザーレポート

床暖房の家

“健康な住まいと暮らし”を実現する
床暖房派が急増中

埼玉 / 浅田さんの住まい



- ① 外観。ブルーの瓦の大屋根に、ドーマー窓が映えます
- ② 床暖房の居間。タイル貼りの床も床暖房を施工すれば心地よい暖かさが得られます
床・タイル





③ 浅田さんご夫妻

④ 寝室。床暖房では室内の下方が寒いということがないで、寝ている間にベッドの高さでは程よい暖かさになります

床・寄木合板

⑤ 床暖房の浴室

床・タイル

⑥ 子供室。仲の良い2人のお嬢さんは、床暖房が施工された二部屋をひとつは寝室、ひとつは勉強室に使っています

床・寄木合板

⑦ 床暖房の洗面・便所。総タイル貼りですが、暖色を使っていること、床が暖くなることで、寒々とした感じ一扫されています

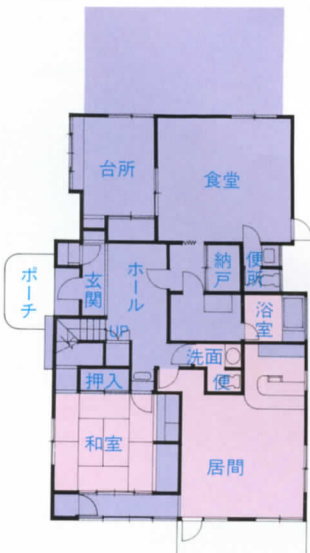
床・タイル

家族構成 / 夫婦(主人40歳) + 子供2人(女9歳・5歳)

床暖房 / 居間、和室、寝室、子供室、洗面・便所、浴室

床暖房施工 / 浅田商店・住設部 (☎0489古川82-5005)

カメラ / 島崎 徹



プロパンガスと住宅設備機器の販売・施工会社を経営する浅田さんは、仕事上、数多くの商品に実際にふれ、各機器の長短を把握しています。そんな浅田さんが自宅を増改築するにあたって使用したのは、給湯兼用の温水式の床暖房でした。暖房が必要なのは居間、寝室、子供室、和室ですが、このうち居間の床はタイル、寝室と子供室は寄木を使いたいという、かねてからの要望を満たすため、あらゆる床仕上げに対応できるという点でこれを選んだそうです。「以前はいすに座っていると足元が冷たいので、いすの上にあぐらをかいてしまうこともたびたびありましたが、床暖房を施してからというものの、いすを角に片付けて、タイル床などにも直に座ってしまいます」と、浅田さんは床暖房の感触のよさを話していました。

その道のプロの目に
かなった床暖房



「これからは床暖房の時代」と モデルハウスに採用

全国(北海道から九州まで)
縦断ユーザーレポート

床暖房の家

「健康な住まいと暮らし」を実現する
床暖房派が急増中

埼玉 / 木下工務店・所沢展示場



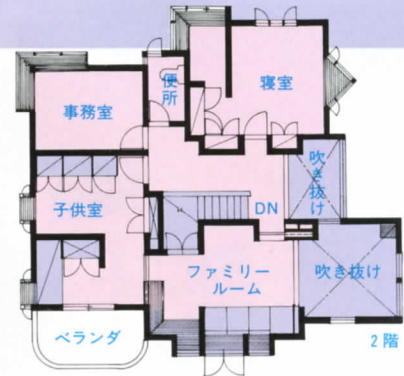
- ①ふんだんに木を使った外観。開口部の大きさがよくわかります
- ②床暖房の居間(手前)と食堂(向こう側)床・フローリング



構造/木造2階建て
 床面積/188.79㎡(57.21坪)
 1階/107.64㎡(32.62坪)
 2階/81.15㎡(24.59坪)
 床暖房/玄関を除く全空間
 設計・施工/木下工務店(☎0429
 所沢95-6291)
 床暖房施工/富士プラント・アルコ
 (☎03東京348-3801)
 カメラ/佐藤成範



③2階の床暖房を設置したファミリールーム。一角に、書斎としても使える趣味コーナーがあります 床・フローリング



④居間に隣接した床暖房のサンルーム 床・磁器タイル



採光・通風のよさと木の感覚が特徴

このモデルハウスは、「明るい洋風の家」。窓のサッシは大きいものを使い、間仕切りもドアではなく、すべて引き戸にしています。それによって、採光・通風のよい、開放感あふれる空間ができました。また居間の隣には、吹き抜けのサンルームもつくっています。

木の感覚を生かしたのも、大きな特徴です。洋風住宅でありながら、建物の表面に木を見せ、内部にもふんだんに木材を使用しました。造作は白木を用いて、柔らかさを表現しています。

モデルハウスを訪れる人は、こういった明るさやナチュラルな感覚のほか、収納の多さにも感心するそうです。大きなところは屋根裏収納がありますし、階段下などもムダなく物入れとして利用しています。

木下工務店の建物に共通したことですが、基礎の堅牢さも特徴といえましょう。床下は土壌処理をして防湿シートを敷き、その上に

6センチのコンクリートを流しています。浴室の壁も普通はコンクリート・ブロックにするところ、床から1.3メートルの高さまで鉄筋コンクリートで固めているのです。業界最高の「15年保証」は、こういった見えない箇所への配慮があつてこそ、生まれたのでしょう。

木やタイルの床にも使えるので床暖房を採用

木下工務店は、このモデルハウスを「新しい住宅の姿」の見本としてつくったとのこと。その理念は、居室を始め、玄関ホールや廊下、浴室、便所に至るまで床暖房を施したことによく表れています。「これからの暖房は、床暖房が主流」と考えたのだそうです。

床暖房にはいろいろな種類がありますが、ほとんどのシステムは使える上材が限られます。このモデルハウスで多用しているフローリングやタイルの床にも使えるものは、と探した結果、給湯兼用の温水式の床暖房システムを知り、その品質のレベルが同建物にふさわしいと考えて採用しました。

「木の床にも利用できる床暖房 はこれからの時代の設備」

全国(北海道から九州まで)
縦断ユーザーレポート

床暖房の家

“健康な住まいと暮らし”を実現する
床暖房派が急増中

埼玉／豊川さんの住まい

①床暖房で洗いの床は暖かいし、お湯は豊富、いつでも気軽に入れる浴室です
床・玉石モザイクタイル



②床暖房した南側の庭に面した応接間。日当たりが良く床暖房の効果も抜群で、暖かすぎるほどの部屋です
床・寄木合板

④床暖房の食堂と台所。木の床や食器棚などは、三冬を越しても乾燥することがありません。いつも清潔感漂う室内です
床・寄木合板

③豊川邸の外観



家族構成／夫婦(主人63歳)
床面積／173.46㎡(52.57坪)
1階／119.78㎡(36.30坪)
2階／53.68㎡(16.27坪)
床暖房／台所、食堂、居間、洗面所 給湯／7か所
床暖房施工／アイコー熱研工業
(☎03東京897-9341)
竣工年月／58年5月
カメラ／大竹静市郎

「手間がかからず暖かいのが最高です」とおっしゃる豊川さんご夫妻



隣でプラスチックの工場を経営している、実年夫婦の、和風を基調にした落ち着いた住まいです。
「設計士さんが勧めてくれたので、ちょうど開催されていた住宅設備展示会に、床暖房の実演を見に行きました。コタツの中にも足を入れてみて確かめました。ついでに他のメーカーのものも見ましたが、木の床に利用できることなどからこれがいいんじゃないと思いました。三冬過ぎてみて、本当に、これからは床暖房の時代だと思います。空気はきれいだし風邪もひかなくなりました。燃料も思ったほど使わないし、操作が簡単なので年寄りにも手間がかかりません。昼間いつでも好きな時に風呂に入れるのも便利です」とご主人は、この床暖房に決めた経緯と感想を話してくれました。



電気屋は電気パネル。でも効率のよさで温水式の床暖房を

全国(北海道から九州まで)
縦断ユーザーレポート

床暖房の家

“健康な住まいと暮らし”を実現する
床暖房派が急増中

埼玉/森田さんの住まい



①床暖房の居間 床・フローリング



②床暖房の食堂・台所 床・コルクタイル

電気工事店を自営している森田さんは、いわば住まいの専門家です。自分の家なら好きなようにしようと、プランはもちろん、細部にも工夫を凝らした住まいをつくりました。和風を基調としながら、どうしても欲しかったのは板間のリビングで、将来子どもさんが生まれたら存分に遊べるスペースをとっておきたいというわけです。木の床にはじめてから行うつもりだった床暖房をどうするか、ちょうど東京・晴海で住宅機器の展示会が開かれていて床暖房の実演を見て、「これだ！」

と思ったそうです。

さまざまな材料を 使った床に設置

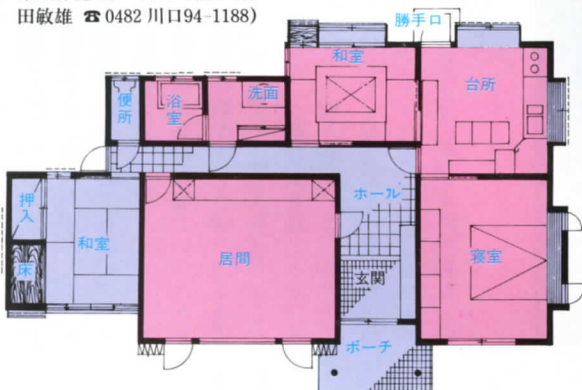
この家には板間の他に台所はコルクタイル、洗面所に長尺塩ビシート、浴室はタイル、和室はタタミとさまざまな材料に床暖房を施して、それぞれの部屋がどのように暖まり、どれだけ効率があがるか記録をとっています。タタミは薄くして暖まりやすいように配慮し



③平屋建ての外観

家族構成/夫婦(主人30歳)
床暖房/居間、和室、食堂、
台所、寝室、洗面所、浴室
給湯/3か所
床暖房施工/モリタ電設(森
田敏雄 ☎0482 川口94-1188)

竣工年月/60年5月
カメラ/大竹静市郎



床暖房した木の
フロアで座式
生活を楽しめる
森田さん夫妻



④床暖房の和室 床・タタミ

た特製です。床暖房のあまりの快適さに森田さんは、これから家づくりをする人達にデータを見せながらこの床暖房を勧めています。「電気屋ならどうして電気パネルを使わないのかといわれそうですが、効率を考えれば給湯も一緒にできる温水式が安上がりです。それに日本の家はじゅうたんではなく、やはり板間が心地良いのです。それが暖かいのですから、その快適さはもつと見直されていいはず。家内は、腰が冷えないから女性にとって理想的な暖房だといっています」(森田さん)。

木の床に狂いが出ない 床暖房で健康な暮らしを実現

全国(北海道から九州まで)
縦断ユーザーレポート

床暖房の家

「健康な住まい暮らし」を実現する
床暖房派が急増中

長野/Tさんの住まい



①傾斜地に立つT邸。床暖房のほか、心理的安らぎを得るために、暖炉を設けていますが、その煙突が外観のアクセントになっています

②寝室にも床暖房が施されています。真冬でもタオルケットと羽毛の掛け布団で過ごせるそうです
床・ユンカース

傾斜地の 基礎内部を 地下室に利用

都内でコンクリートの箱、マンション住まいをされているTさんは、将来を考えて出身県である長野県に、老後永住できる住まいを(現在は別荘)建てられました。当然木の家です。敷地は傾斜地で、「屋内に階段がないマンション生活の反動でしょうか、この傾斜地を上手に生かしてアップダウンをとり入れた、階段のある暮らしがしたいという要求を受けました」と、Tさんから設計を依頼された原田寿一さんは、「永住という点に照準を

合わせ、設計を開始されました。

「Tさんの希望が十分整理されていて、大変スムーズにプランづくりが進んだ」(原田さん)だけあって、Tさんの希望を全面的に満たしたプランが完成しました。玄関へ入ると半階下がって居間・食堂・台所と和室、半階上がって寝室と主婦室、そして小屋裏部屋の子供室という、四層からなるスキップフロアのプランがそれです。

「傾斜地ということで、安全対策上、基礎を一般より深く打ち込むことは当然計画に盛り込んでいたのですが、着工してみると、実際の傾斜は想定傾斜よりきつく、基礎内部に人が立てるほどの空間が生まれたのです」

「予期しなかったスペースの誕生を建主のTさんともども喜ばれた原田さんは、この「付録の空間」を収納やワイン室に利用して、四層のプランはこの地下室を加えて五層のプランとして完成したのです。

この地下室はスペースの増加というメリットのほか、1階床の断熱というメリットもたります。「冬季には零下15度Cにもなる寒冷地ですから、一般に別荘地でみかける四周が空洞になった独立基礎では、風が吹き抜けて、床にはわせた配管はどんなに保温材を巻いても凍結でダメになってしまう」と、原田さんはこの地下室の効用を断熱面から強調されています。





③ 暖炉で安らぎを、床暖房で快適さを得よう計画された居間・食堂・台所。この広いワンルームで吹き抜けの大空間の暖房設備は床暖房が最適です
床・ユンカース



④ 玄関と階段ホール
床・ユンカース



⑥総板張りの主婦室にも床暖房を設置 床・ユンカース

**寒冷地対策は
床暖房に
限る**

今、若者でにぎ合うペンションの設計を多く手掛けている原田さんにとって、寒冷地対策はお手のものです。というのも、ペンションの80%は寒冷地に存在しているからです。

「100%の断熱材で建物を包み込むことはもちろんですが、熱損失が一番大きい窓対策が肝心です。結露防止のため塩ビサッシを使い、ガラスはペアガラスにして、極力熱損失をおさえること」だと、断熱対策を説明される原田さんは、「次の問題は暖房方式を何にするか」ということだといわれます。

Tさんの住まいでは温水式の床暖房が採用されています。

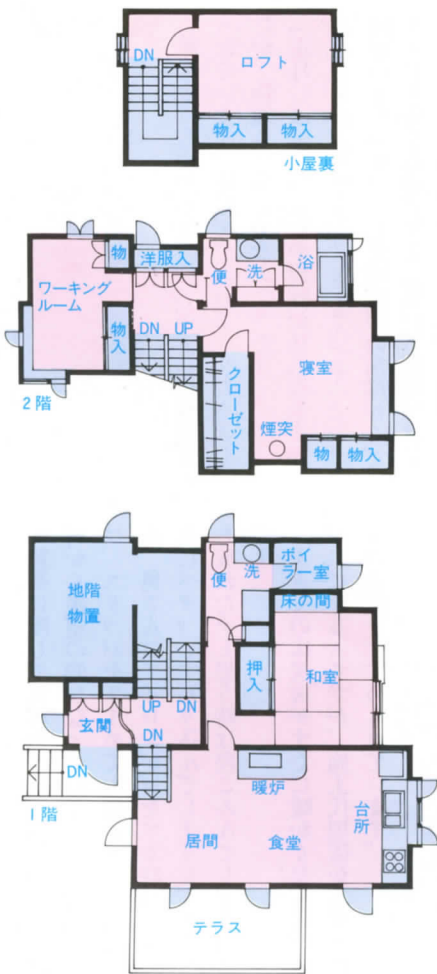
これはTさんの希望でもあったのです。毎年、東京・晴海で開催される住宅設備展が、Tさんと床暖房との出会いの場となったのです。「火など一次的热源でなく、二次的热源のお湯を回して暖める床暖房は、心理的うるおいがあります。特に風呂好きな私にとっては、給湯・暖房の両方ができることが決めてになった」といわれるTさんは、以前から輻射熱暖房が健康に良いという知識を得ていたことも手伝って、さっそく原田さんにその採用を



⑦洗面所、便所にも床暖房 床・コルクタイル



⑦和室の床暖房も快適とのこと 床・タタミ



⑧洗い場の床暖房で冬季も快適な浴室 床・タイル

木造2階建て
 床面積/121.579㎡ (36.84坪)
 1階/62.107㎡ (18.82坪)
 2階/38.770㎡ (11.75坪)
 地階/20.702㎡ (6.27坪)
 家族構成/夫婦(主人50歳)+子供2人(22歳・16歳)
 設計/アビタ(原田寿一 ☎03東京498-3320)
 施工/池田建設
 床暖房施工/富士プラント・アルコ
 (☎03東京348-3801)
 床暖房/全室
 給湯/3か所(浴室、洗面所、台所)
 カメラ/佐藤成範

相談されたのです。
 「輻射熱暖房は全体が均一に暖まる。一般の暖房は足元スースー、顔だけ暑くなって不快。特に温風ヒーターは、温風が直接体に当たると不快。それに乾燥度も激しい」という理由で、床暖房を採用している原田さんは、その採用に賛同されたのです。
 ●木の床の材料には含水率の少ないムク板を床板にはABC商会のユニカース(ヨーロッパの床材)が使われています。一般には木の床材の含水率は10%以上ですが、このユニカースは30%厚の板を22%厚まで圧縮したもので、含水率は7.5%と大変乾燥度の高いものです。「ムク板は多少反るものと考えなければなりません」(Tさん)が、ふた冬越しても狂いがまったく生じていないのは、ユニカースのおかげといえます。ちなみにユニカ

スの値段を記しておきます。平方が当たり2万5000円です。
 「木の床で床暖房を計画するときは木造建築に限る。相性の問題で、構造と仕上げの収縮がマッチするからといわれていますね」と、アドバイザーされるTさんは、「床暖房は暖房感のない暖房です。窓際の室温15℃16度Cで部屋全体が快適環境になります。温度ムラがなくすばらしいですね」と、床暖房の実感を披露されました。
 もちろん、どんなに優れた素材であっても、雑な施工では床暖房をした場合、狂いが生じるケースも多々あります。その点、ふた冬越してもなんら異常をきたしていないのは、素材のすばらしさもさることながら、施工を担当した池田建設の腕の美事さを実証しています。

「来客が床暖房の部屋から動きたがりません」

全国(北海道から九州まで)
縦断ユーザーレポート

床暖房の家

“健康な住まいと暮らし”を実現する
床暖房派が急増中

岡山／中島さんの住まい



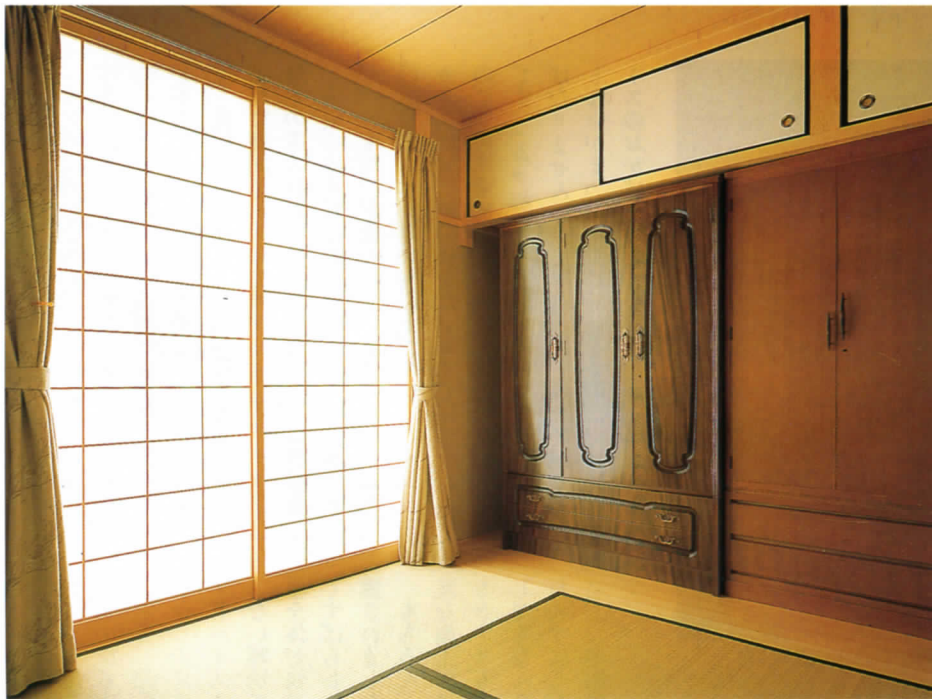
床暖房の食堂・居間
床・フローリング

中島邸の外観



床暖房で快適な洗面・
脱衣所と浴室
床・長尺塩ビシート
タイル

床暖房の台所
床・フローリング

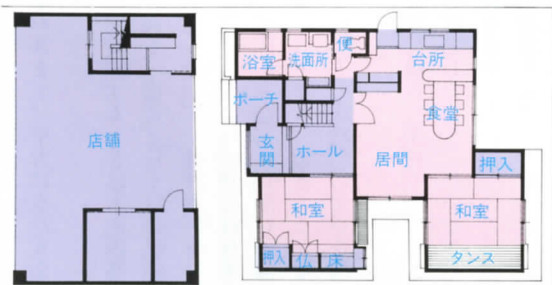


床暖房の和室
床・タタミ

アイロンがけは 床に座り込んで……

薬局を営む中島邸は、住居部分に床暖房を入れていました。床暖房を入れて一年たちましたが、快適さは申し分ないようです。「正月には子供の家族や親戚が16人程集まったんですが、皆びっくりしてらるんです。これは暖かいといつて。そして床暖房の部屋からだあれも動かんのですよ(笑い)。床暖房はこの辺りでは走りだし、こないないものがあるのかと口々にいいます。床を暖める暖房をまだ良く知らないんですね」と奥さん。

新築に際して入れた床暖房は、親戚、近所から羨望的になっていて、訪れた人たちは、スリッパをすすめても履いてもらえせん。奥さんはアイロンがけをする時は、床の上にベタッとすわり込んでしまおうし、ちょっと疲れたナと思う時は寝ころんでしまおうほどです。タタミの床暖房がすぐに暖かくなならないのが気になる所ですが、施工代理店からタイマーの設置をすすめられています。



家族構成／夫婦(主人53歳)
構造／木造2階建て
床面積／158.41㎡(48.00坪)
床暖房／居間、食堂、和室2間、台所、浴室
洗面所
給湯／4か所
設計／総合企画(☎0868津山23-3482)
施工／堀内工業(☎0868津山24-2468)
床暖房施工／タカラ産業(☎0868津山26-0155)
カメラ／中桐暢良

私が知っていた床暖房はすべて不適合だった

全国(北海道から九州まで)
縦断ユーザーレポート

床暖房の家

"健康な住まいと暮らし"を実現する
床暖房派が急増中

兵庫／黒木さんの住まい

和室に続いた床暖房の居間。カーペットとセンターラグでより一層の暖かさが感じられます 床・フローリング一部カーペット



フローリングの床に 設置できる床暖房を 探し求めていました

建設会社を営む黒木さんは、以前、保育園の設計・施工をした時に初めて床暖房を扱い、その快適さを体験しました。それ以来、「自宅を新築する時には絶対床暖房にする」と心に決めたのですが、ただ保育園で扱った床暖房が電気式のもので、カーペットの床でないため（木の床では乾燥に伴ってソリが生じてしまう。タイルも不適）だったため、黒木さんには不満でした。

「やはり床暖房をするなら風呂場にもしたいと思っていましたし、家内は新しい家は板張りの食堂や居間が欲しいといっていましたから、結局は私が知っていた床暖房システムは全て不適格だったのです」と黒木さんは当時を語ります。ところが、自宅の新築計画を始めようという矢先、黒木さんの目にとまった「木の床、タイルの床にもOK」という、給湯を兼ねた温水式の床暖房システムの広告を住宅雑誌で見て、この床暖房とめぐり会えたので

す。さっそく奥さんと二人でモデルハウスや展示場（神戸ポートアイランドの催し）へ出かけたのはいうまでもありません。そこでこのシステムの良さをじっくりと確かめた黒木さんは、すっかりこの床暖房に魅せられてしまったのです。

タイマーをつけて 寒さ知らずの 朝を迎える

現在、築後一年を迎えた黒木さんの住まいには1階の台所、食堂、居間、家事室、浴室に温水式の床暖房が使われています。給湯口は2階の洗面所も含めて全部で6か所設けました。タイル貼りの浴室を除いてあとはすべてフローリングの床ですが、「冬は長時間つけているのに木の素材感はまったく変わらないうですよ。部屋の空気も汚れないし、体全体が暖かいというより心地良いついて感じ。一番自然な暖かさなんだと思います」（奥さん）というように、不満はひとつもない様子。

夜は暖房を切りますが、床暖房は全体が暖まるまで20分ほどかかりますから、黒木さんのお宅では台所にあるスイッチにタイマーをつけて、朝奥さんが起きる30分前に暖房のスイッチが入るように工夫しています。寒さ知らずで健康的な毎日が送れる住まいです。



床暖房の食堂と台所。U字型のシステムキッチンをさり気なく目隠しする高めのカウンターテーブルはしゃれたバーコーナーにもなります。寒い朝もタイマーのおかげで暖かい、奥さんお気に入りの場所です
床・フローリング一部カーペット



門回り。レンガ敷きのアプローチと白いアルミ門扉はヨーロッパ風の趣きです



白い壁にグリーン屋根がひとときわ鮮やかな外観。レンガタイル貼りのチムニー（煙突）がアクセントです



トップライトからの光があふれる床暖房の家事室。「足元は暖かいし、お湯もふんだんに使えるから今までいやだった冬の洗たくも楽になりました」と奥さん
床・檜緑甲板

上品なカラータイルで温かさを演出した床暖房の浴室。「入る時ヒヤッとする感じが嫌い」だったご主人はこの暖かい浴室が今一番のお気に入り
床・磁器タイル



家族構成／夫婦(主人46歳)＋子供2人(男20歳、女17歳)

地域指定／なし

建ぺい率／50%

容積率／100%

構造／木造2階建て

敷地面積／415.00㎡ (125.76坪)

床面積／161.79㎡ (49.03坪)

1階／104.60㎡ (31.70坪)

2階／57.19㎡ (17.33坪)

床暖房／居間、食堂、台所、家事室、浴室

給湯／6か所

設計・施工／三住建設(黒木通長 ☎07956 三田3-1251)

床暖房施工／小林住設(☎0794加古川24-5128)

竣工年月／60年2月

カメラ／大島勝寛



和室。現在床暖房は施されていませんが数年のうちにこの部屋にも設置したいそうです
床・タタミ

フローリング仕上げでも大丈夫な床暖房に惹かれて採用

全国(北海道から九州まで)
縦断ユーザーレポート

床暖房の家

「健康な住まいと暮らし」を実現する
床暖房派が急増中

広島/Sさんの住まい

①居間側から見た床暖房の食堂。フローリング仕上げなので、季節感を出すためにカーペットを敷いたり、取り去ったりできる点は、奥さんのお気に召しています
床・フローリング

②外観。ブルーの瓦が軽快な印象を与えます



③床暖房の居間。引き込み戸を開けて食堂と一体にしていることが多いので、仕上げも両室に統一感をもたせています
床・フローリング



④床暖房の台所部分。L字型に流し台を配置し、食堂に向かってセミオープン化されています



家族構成/夫婦(主人40歳)+子供3人(女10歳・8歳・6歳)
構造/木造(2×4)2階建て
床面積/131.90㎡(39.97坪)
1階/73.93㎡(22.20坪)
2階/57.97㎡(17.57坪)
床暖房/居間、食堂、台所
設計・施工/積水ハウス・広島営業所(☎0824東広島22-3500)
床暖房施工/西条設備(☎0824東広島22-2550)
竣工年月/61年4月
カメラ/藤原研治

ハウス&ホームの記事を 読んだのがきっかけ

「寒がり一家」を自認するSさんは、これまでに居間の暖房を温風暖房機、電気カーペット(こたつ併用タイプ)、電気こたつの3種類併用で、冬を越してきたといいます。その他、台所にも局部的に電気ストーブを使っていますが、これらの暖房器具を選んだ理由は「安全で空気が汚れにくいから」とのこと。しかし何種類も併用しないと、室内が暖かくな

ない点が不満の種だったので、新築時にはもっと合理的な暖房システムを考えると考えるようになりました。
資料収集に熱心なSさんが選んだのは、足元から暖めるフロアヒーティングシステム。中でもこの床暖房はカーペットにだけしか対応できないという思い込みを覆して、板材仕上げも可能だということを知り、板材仕上げも可能だということを知り、採用を決意したというわけです。この春新築し、この冬を一家で心待ちにしているとのこと。

「寒さの厳しい山寺の暖房は床暖房の他に適するものなし」

全国(北海道から九州まで)
縦断ユーザーレポート

床暖房の家

「健康な住まいと暮らし」を実現する
床暖房派が急増中

岡山 / 蓮台寺



田の字型の和室は襖を取りはずすと大広間になります。ここは床暖房未設置

床暖房の台所・食堂。庫裏で壇家の催物がある時は台所を使うので広い床・寄木合板

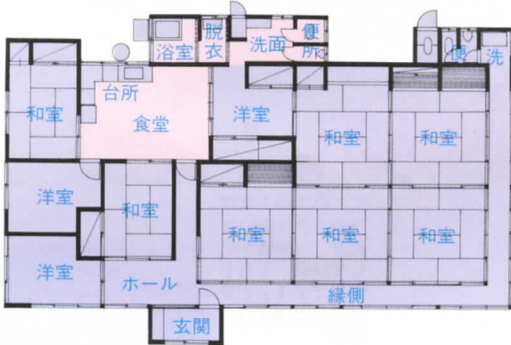


真言宗の蓮台寺は標高420mの山の中にあります。庫裏を新築して、住職ご一家が新見市の中心街から転居してくるに当たり、冬の暖房を何にするかが課題でした。というのもこの地の標高が高く、市内よりも寒さが厳しいからです。

「あんな寒い所に行きたくない」という子供たちを説得するには、何か目新しい暖房を用意しなければなりません。

ボイラーは新焚きと灯油焚きを併設

家族構成 / 夫婦(主人53歳) + 子供2人(男20歳、女18歳)
構造 / 木造平屋建て
床面積 / 231.00㎡(70.00坪)
床暖房 / 台所・食堂、浴室、脱衣室、洗面所、便所
給湯 / 4か所
床暖房施工 / 三和設備(☎08677新見 2-2891)
竣工年月 / 59年10月
カメラ / 中桐暢良



そこで三和設備から紹介されたのが、給湯を兼ねた床暖房でした。床暖房を布設したのは広い庫裏のうち、家族が使う部分のみですが、その快適さは転居を納得させるのに十分でした。また、使ってみてこの床暖房以外には他の暖房は考えられないほどの快適さとか。毎年11月初めから翌3月いっぱいまで使っています。

このボイラーには、灯油焚きのほかにマキ焚きボイラーを併設しています。周囲が山に囲まれているので、マキは豊富です。ご主人がヒマな折には、マキ焚きボイラーも使っています。



蓮台寺の境内。手前が庫裏、奥が本堂



床暖房の洗面所と便所
床・寄木合板、タイル



もちろん床暖房の浴室と脱衣室
床・ムク板、タイル

「床暖房の和室に寝ているとやんわりとした暖かさで一日の疲れが吹き飛びます」

全国(北海道から九州まで)
縦断ユーザーレポート

床暖房の家

“健康な住まいと暮らし”を実現する
床暖房派が急増中

高知／南部さんの住まい

置き物のために 床暖房に変更しました

南部さんは置き物が大好きで、いろいろなものを収集しています。中には部屋からはみ出すものもあり、それを置くために一部壁を取り外しました。その時に「間仕切りのない部屋の暖房は、床暖房しかない」と考えて、セントラルヒーティングから切り換えたので

その結果、このお宅はひんばんに来客があ

るのですが、人が大勢集まっても、人いきれでムツとすることがなくなりました。板張りの居間はそのまま座っても快適で、「お客さん達が来られても、みなさん、座布団はないほうが気持ちいいとおっしゃいます」(南部さん)

床暖房したタタミの部屋に布団を敷いて寝ると、下からやんわりとした暖かさが伝わってきて、「疲れも吹き飛んでしまう」そうです。

床暖房は、ご自慢の置き物にとってもよかったとのこと。「置き物は木彫りのものが多

いのですが、以前はヒビ割れがはじめて心配してました。ところが床暖房に変えてからは、以前ほど乾燥しないので安心です」と、非常に喜んでおられます。



家族構成／夫婦(主人43歳)＋子供3人(女13歳・11歳、男8歳)

床面積／136.95㎡(41.50坪)

1階／102.30㎡(31.00坪)

2階／34.65㎡(10.50坪)

床暖房／台所、居間、和室6畳

給湯／3か所

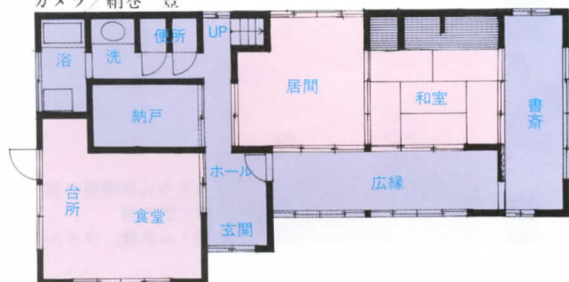
設計／林建築設計事務所(08895久礼2-2891)

床暖房施工／三栄商会(08802窪川2-3434)

竣工年月／54年3月

カメラ／絹巻 豊

クスの木の1本彫りのトラを置いた和室。「床暖房にして以来、これも元気ですよ」と南部さんは満足そうです



南部邸の外観

「床をフローリングにしたい。 だから温水式床暖房を選ぶ」

全国(北海道から九州まで)
縦断ユーザーレポート

床暖房の家

「健康な住まいと暮らし」を実現する
床暖房派が急増中

山口／松元さんの住まい



②居間から食堂と台所を見る。いずれも床暖房を設置
床・フローリング

①奥さん(右)と実
家のお母さん

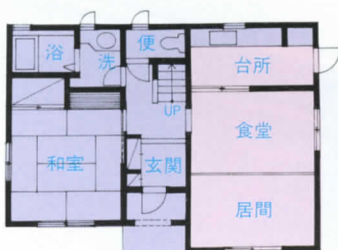


③床暖房だからフローリングが使えた居間
床・フローリング



④自社商品のセキスイハウス

家族構成／夫婦＋子供1人
床暖房／居間・食堂・台所
設計・施工／積水ハウス
床暖房施工／神光燃料商会(0834徳山31-1159)
竣工年月／60年4月
カメラ／片山文博



床暖房は、居間・食堂と台所の三か所、特に北側の台所は、寒さ知らずで立ち働きができて、床暖房サマサマのようです。温風が流れない暖房方法がよく、立ち上がりもタイマー使用で不便は感じませんが、長時間使用していると暑く感じるほどだそうです。快適さは子供達にもわかって、床暖房をしない子供室には戻りたがらないですと、奥さんは笑われていました。

洋室の床はフローリングと決めていたので、板の床にも使えるこれを選んだのです。「床暖房の他のメーカーも調べましたが、じゅうたんしか使用できず、じゅうたんの床は夏になると感触がよくないもんで」と松元さん。

松元邸は、ご主人が住宅メーカー(積水ハウス)、奥さんは徳山市役所に勤める共働き家庭です。新築にあたって自社商品を建てることは理の当然でしたが、暖房計画を立てるに当たって、何がいちばん効率がよく、快適であるかを研究していました。そんな折、地元業者から勧められたのが給湯兼用の温水式床暖房です。

床暖房で
北側の台所も寒さ知らず